

令和2年度成田市12月補正予算説明資料

一般会計の補正予算額は548,347千円の増額で、補正後の予算額は82,484,651千円となります。

今回の補正予算では、歳入において、新型コロナウイルス感染症の影響による景気の悪化や徴収猶予の特例制度の創設により、減収が見込まれる市税を減額するとともに、その減収対策として発行する減収補てん債や猶予特例債などを計上します。

歳出においては、職員人件費等について所要額を精査し増額するとともに、県の補助制度を活用し、児童福祉施設等における新型コロナウイルス感染症対策に要する経費などを計上するほか、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった事業に係る経費などについて減額します。

また、事業の進捗状況により（仮称）大栄第一・第二児童ホーム整備事業についての継続費を変更します。

さらに、今年度内に完了しない急傾斜地崩壊対策工事や橋りょう長寿命化修繕工事等について繰越明許費を追加するとともに、今年度中に契約事務を行う必要がある業務などについて債務負担行為を追加します。

特別会計等では、国民健康保険特別会計（事業勘定）、水道事業会計で増額補正を、下水道事業会計で減額補正を行うほか、公設地方卸売市場特別会計で繰越明許費の設定を、国民健康保険特別会計（事業勘定）など6会計で債務負担行為を設定します。

1. 補正予算額（一般会計）

548,347 千円 （補正後予算額 82,484,651 千円）

【歳入】

市税 △ 1,832,000 千円

（個人市民税の減、法人市民税の減、固定資産税の減、都市計画税の減）

国庫支出金 51,735 千円

（生活保護費負担金の増、子ども・子育て支援整備交付金の減 等）

県支出金 14,857 千円

（新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金 等）

繰入金 465,522 千円

（財政調整基金繰入金の増）

諸収入 37,833 千円

（成田新高速鉄道建設費補助金返還金、介護基盤緊急整備特別対策事業補助金返還金 等）

市債 1,810,400 千円

（減収補てん債、猶予特例債、集会施設等擁壁復旧事業債 等）

令和2年度成田市12月補正予算説明資料

【歳出】

議会費	△ 4,635 千円
総務費	335,458 千円
民生費	168,299 千円
衛生費	52,800 千円
労働費	△ 312 千円
農林水産業費	△ 1,934 千円
商工費	△ 57,699 千円
土木費	10,545 千円
消防費	18,620 千円
教育費	27,205 千円

【継続費の変更】

- ・（仮称）大栄第一・第二児童ホーム整備事業（期間・年割額の変更）
（期間：令和元年度から令和2年度まで→令和元年度から令和3年度まで）

【繰越明許費の追加】

- ・急傾斜地崩壊対策工事 23,800 千円
- ・集会施設等擁壁復旧工事 23,683 千円
- ・男女共同参画計画策定委託料 5,610 千円
- ・橋りょう長寿命化修繕工事（初井戸橋外1橋） 87,296 千円
- ・都市計画の見直し調査委託料 800 千円

【債務負担行為の追加】

- ・災害復興住宅資金利子補給（令和元年の台風等による災害）
期 間：令和3年度から令和8年度まで
限度額：3,682千円
- ・コミュニティライブサイト企画・運営支援業務委託料
期 間：令和2年度から令和3年度まで
限度額：19,000千円
- ・保育園給食調理業務委託料（長沼保育園外12施設）
期 間：令和2年度から令和5年度まで
限度額：560,817千円
- ・JR成田駅参道口公衆便所洋式化改修工事
期 間：令和2年度から令和3年度まで
限度額：11,715千円

令和2年度成田市12月補正予算説明資料

- ・ICT支援委託料
期 間：令和2年度から令和3年度まで
限度額：38,429千円
- ・公の施設に係る指定管理料に関するもの
あじさい工房指定管理料 他6件
- ・年度当初から契約が必要な業務に関するもの
庁舎等に係る維持管理委託料 他22件
- ・工事の発注時期及び施工時期の平準化に関するもの
道路等補修事業 他2件

2. 主な事業(一般会計)

○職員人件費等 317,440 千円

人事院勧告等に基づき給与改定を行うとともに、現在の人員構成から所要額を精査し、給料、職員手当及び共済費を増額します。

○集会施設等維持管理事業 23,683 千円

令和元年の一連の災害により被害を受けた集会施設敷地の擁壁について、復旧工事を実施します。

○児童福祉施設等における新型コロナウイルス感染症対策に要する経費
25,131 千円

県の補助制度を活用し、私立保育園、認定こども園、地域型保育事業所及び認可外保育施設に対して、感染防止に必要な備品等の購入費用などを補助するとともに、公立保育園及び児童ホームにおいて、感染防止に必要な備品等を購入します。

○私立保育園等における業務効率化の推進に要する経費 2,554 千円

国の補助制度を活用し、私立保育園及び地域型保育事業所に対して、保育業務支援システムの導入に要する費用と外国語の通訳や翻訳のための機器の購入に要する費用を補助します。

○新型コロナウイルス感染症の影響により、延期・中止となった事業に係る経費
△ 74,076 千円

新型コロナウイルス感染症の影響により、事業の実施が延期または中止となった事業に係る経費を減額します。

令和2年度成田市12月補正予算説明資料

3. 特別会計等補正予算額

・ 国民健康保険特別会計（事業勘定）		58,418 千円
・ 水道事業会計	（資本的支出）	2,147 千円
・ 下水道事業会計	（収益的支出）	△2,870 千円
	（資本的支出）	1,635 千円

【繰越明許費の設定】

公設地方卸売市場特別会計

・ 市場事業者移転支援補助金	50,000 千円
----------------	-----------

【債務負担行為の設定】

国民健康保険特別会計（事業勘定）

- ・ 年度当初から契約が必要な業務に関するもの
問診票発送等支援業務委託料

公設地方卸売市場特別会計

- ・ 年度当初から契約が必要な業務に関するもの
卸売市場施設維持管理委託料

農業集落排水事業特別会計

- ・ 年度当初から契約が必要な業務に関するもの
農業集落排水施設維持管理委託料

水道事業会計

- ・ 年度当初から契約が必要な業務に関するもの
自家用電気工作物保安管理業務委託料 他4件
- ・ 工事の発注時期及び施工時期の平準化に関するもの
配水管耐震化工事（寺台）
配水管耐震化工事（幸町）
配水管耐震化工事（上町）

簡易水道事業会計

- ・ 年度当初から契約が必要な業務に関するもの
自家用電気工作物保安管理業務委託料 他4件

令和2年度成田市12月補正予算説明資料

下水道事業会計

- ・年度当初から契約が必要な業務に関するもの
下水道施設維持管理委託料
- ・工事の発注時期及び施工時期の平準化に関するもの
管渠整備事業

4. 主な事業(特別会計等)

- ・国民健康保険特別会計(事業勘定)
 - 一般被保険者高額療養費 48,000 千円
一般被保険者の高額療養費が当初の見込みを上回ることから、増額します。